



News Letter



初心者こそおすすめ！ 「分散投資という考え方」

投資には価格の変動によるリスクがありますが、「**分散投資**」はそのリスクを抑える方法の一つです。たとえば、1社の株だけに投資していた場合、その会社が不調になると大きな影響を受けますが、業種や国・地域などを分けて投資すれば、調子のよくない部分を他の部分がカバーしてくれる可能性があります。

国や地域を分けて投資する「**地域の分散**」も、リスクをやわらげるための大切な工夫のひとつです。というのも、世界各国の経済は、それぞれ異なる要因で動いているからです。たとえば、ある国では人口が増え、消費が活発になることで経済が拡大している一方で、別の国では、少子高齢化や人口減少などの影響で成長が鈍化している場合もあります。

だからこそ、**世界全体に目を向ける**ことで、より広い**成長のチャンスを取り込む**ことができる——これが「地域の分散」が重視される理由のひとつです。



企業型DCでおもに扱われている「**投資信託**」は、もともと複数の株式や債券などを組み合わせた商品です。

そのため、一つの商品を選ぶだけで、**自然と分散投資**ができるという特徴があります。

たとえば、「全世界株式」と呼ばれるタイプは、世界中のさまざまな国や地域の企業に幅広く投資するしくみになっており、特定の国のリスクをやわらげながら、世界全体の経済成長を広く取り込めるようにつくられた、分散投資の代表的な商品です。

このように初心者にとっても選びやすく、「**なんとなく安心できそう**」と感じられるのも、投資信託の良さといえます。

投資だけでなく、「**働き方**」も**分散が大切**。

たとえば、スキルアップや資格取得、新しい業務にチャレンジするなど、**将来の可能性を広げる準備**をしておくことも立派な“**人生の分散投資**”です。

世の中は常に変化しています。今の仕事が10年後も同じ価値を持っているとは限りません。また、今の仕事の延長に、新しいビジネスチャンスがあるかもしれません。

だからこそ、少しずつでも**新しいことに挑戦していく**——その積み重ねが、将来の安心につながるのかもしれません。



次回（8月号）は、「**積立投資**」についてご紹介します。

毎月コツコツと続けることで、時間を味方につけて資産形成ができる——そんな積立投資の魅力を、初心者の方にもわかりやすくお届けします！

おすすめ!



【乗り遅れたあなたに】確定拠出年金ってそもそも何ですか？

これさえ見れば、納得・安心して始められます！



Click!

